

加古川線の 220 円遠回り乗車

2019 年 3 月 29 日(金)

2019 年 3 月に所用で大阪方面に出かけた際、新大阪から新幹線で帰京する前に大阪近郊区間で乗っていない路線を遠回り乗車できないかと考えてみました。そうすると、加古川線なら時間内に乗車して新幹線で帰京できることがわかりました。そこで、3 月 29 日に加古川線に乗車することにしました。

加古川線は、兵庫県加古川市の加古川から丹波市の谷川を結ぶ延長 48.5 km の路線で 21 駅あり、名前のとおり加古川沿いを走っています。全線を通して運行する列車は少なく、途中の大きな市である西脇市で乗り換える電車が多くなっています。

この日は大阪市内発の大阪近郊区間を遠回りする乗車なので、大阪から福知山線 (JR 宝塚線) に乗って一筆書きの終点駅として JR 神戸線の立花までの 220 円の切符を購入しま

した。大阪を 15

時 06 分発の福知山線の快速宝塚行で終点

の宝塚まで乗車し、後続の快速福知山行きに乗り換えて谷川には 16 時 46 分に到着しました。加古川線は運転本数が少なく、これから乗る電車を逃すと 2 時間以上ありません。16 時 54 分発の電車に乗り、西脇市を目指しました。途中で「日本へそ公園」に停車しましたが、日本の「へそ」とは東経 135 度と北緯 35 度の交点を「日本のへそ」と定義して公園を整備したようです。

ただし、その位置は昔の日本測地系で測量した位置のため、現在の



- <2019 年 3 月 29 日>
- 大阪
 - | 15:06 発
 - | JR 福知山線(快速)[宝塚行]25 分
 - | 15:31 着
 - 宝塚
 - | 15:46 発
 - | JR 福知山線(快速)[福知山行]1 時間
 - | 16:46 着
 - 谷川
 - | 16:54 発
 - | JR 加古川線(普通)[西脇市行]28 分
 - | 17:22 着
 - 西脇市
 - | 17:52 発
 - | JR 加古川線(普通)[加古川行]51 分
 - | 18:43 着
 - 加古川
 - | 18:51 発
 - | JR 山陽本線(新快速)[野洲行]26 分
 - 神戸
 - | JR 東海道本線(新快速)[野洲行]13 分
 - | 19:30 着
 - 芦屋
 - | 19:38 発
 - | JR 東海道本線(普通)[松井山手行]10 分
 - | 19:48 着
 - 立花

GPS で使われている WGS-84 の測地系で測ると、同じ公園内ではありますが若干位置が変わるようです。

西脇市に 17 時 22 分に到着し、ここで加古川行きの電車に乗り換えます。西脇市はホームが 3 面ある少し大きな駅で、跨線橋を渡って加古川行きの電車に乗り換えました。

後で西脇市駅の由来を調べてみると、1990 年に廃止された鍛冶屋線の駅として現在の西脇市駅(当時の名称は野村駅)の隣に西脇駅という駅あり、西脇市の市街地に近い駅だったようです。しかし、1990 年に鍛冶屋線が廃止され西脇駅が無くなった際、当時の野村駅を西脇市駅と名前を変えて現在のようになったそうです。西脇市は人口約 4 万人の市ですが、なぜ名前が記憶に残っていたかというとな全国高校駅伝の強豪校である西脇工業高校のことを知っていたからだと思います。



加古川線のダイヤ

谷川	16:54	
久下村	16:57	
船町口	17:02	
本黒田	17:05	
黒田庄	17:10	
日本へそ公園	17:13	
比延	17:16	
新西脇	17:20	
西脇市	17:22	17:52
滝		17:56
滝野		17:58
社町		18:03
青野ヶ原		18:06
河合西		18:09
粟生		18:16
小野町		18:20
市場		18:24
厄神		18:26
神野		18:36
日岡		18:40
加古川		18:43

電車は加古川沿いを南下して 18 時 43 分に加古川に到着しました。加古川線の加古川から山陽本線の乗り換えには改札を通過する必要があり、遠回り乗車の旨を伝えて改札を通してもらいました。加古川からは山陽本線の新快速に乗車して芦屋で乗り換え、立花に 19 時 48 分に到着しました。改札口で 220 円の切符にスタンプを押して記念に貰い、4 時間 42 分の加古川線の遠回り旅を終えました。最後は、立花で東京までの乗車券を購入し、新大阪から新幹線で東京に戻りました。

